

令和5年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和5年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	公益財団法人盛岡市文化振興事業団		所管課	文化国際課
所在地	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス5階			
電話番号	(019) 621-5102		設立年月日	平成9年10月15日
代表者	理事長 三浦 宏	☐ 常勤 ☒ 非常勤	☐ 市OB ☐ 市現職 ☒ その他	
設立目的	盛岡市における文化の振興を図ることにより、市民の心豊かな生活の実現に資することを目的とする。			
主要事業	① 音楽、舞踊、演劇、美術その他の芸術文化に関する鑑賞事業 ② 文化、歴史及び社会教育に関する教育普及事業 ③ 市民が行う文化活動の育成及び支援に関する事業 ④ 文化、教育等に関する調査研究、情報の収集及び提供事業 ⑤ 歴史、芸術、民俗等に関する資料収集、調査研究、保管、展示等の事業 ⑥ 生涯学習、社会教育の推進及び活動の支援に関する事業 ⑦ 文化及び社会教育関係施設等の管理運営事業 ⑧ その他事業団の目的を達成するために必要な事業			

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無	☒ ある (アドレス http://www.mfca.jp/)
	☐ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) ☐ 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)	☒ 事業内容 ☒ 財務状況 ☐ 役員氏名 ☒ その他(定款、設立趣意書等)
ホームページ以外での情報提供の方法	情報誌「ぽけっと」、自主事業一覧、事業チラシ、Twitter、YouTube

3 職員構成

(単位:人)

			常勤			非常勤	合計
			うち市OB		うち市派遣		
役員	理事		1	1	0	8	9
	監事		0	0	0	2	2
	計		1	1	0	10	11
職員	管理職	正職員	6	2	0	0	17
		臨時職員	11	—	—		
	一般職	正職員	10	0	0	0	70
		臨時職員	60	—	—		
	計	正職員	16	2	0	0	87
		臨時職員	71	—	—		
前年度と比較して職員数の増減			増 3	減 0	常勤職員の平均年齢		45.5 歳
常勤職員の給与体系							
☐ 法人独自の給与体系			☐ 市の給与体系を準用		☒ その他(一部市の給与体系を準用)		

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	100,000 千円	本市出資等額	100,000 千円	本市出資等割合	100.0 %
主な出資等者					
① 盛岡市	(出資等割合 100 %)				
②	(出資等割合 %)				
③	(出資等割合 %)				
④	(出資等割合 %)				
⑤	(出資等割合 %)				
令和5年度における当市の財的関与の状況	補助金	100,535 千円	(収入全体の	12.2 %)	
	負担金・交付金	0 千円	(収入全体の	%)	
	委託料	0 千円	(収入全体の	%)	
	指定管理料	595,198 千円	(収入全体の	72.2 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	%)	
補助金内訳					
① 芸術文化の鑑賞機会の充実と担い手への支援事業 (令和5年度予算額 80,121 千円)					
② 芸術文化を支える人材や団体の育成及び環境の充実事業 (令和5年度予算額 10,974 千円)					
③ 芸術文化の力を活用したまちづくり事業 (令和5年度予算額 8,037 千円)					
④ 芸術文化の情報収集発信事業 (令和5年度予算額 1,403 千円)					
負担金・交付金内訳					
① (令和5年度予算額 千円)					
② (令和5年度予算額 千円)					
委託料内訳					
① (令和5年度予算額 千円)					
② (令和5年度予算額 千円)					
指定管理料内訳					
① 盛岡市民文化ホール指定管理料 (令和5年度予算額 159,159 千円)					
② 盛岡劇場指定管理料 (令和5年度予算額 89,918 千円)					
③ 都南文化会館指定管理料 (令和5年度予算額 89,174 千円)					
④ 渋民文化会館指定管理料 (令和5年度予算額 56,431 千円)					
⑤ 盛岡市先人記念館指定管理料 (令和5年度予算額 62,150 千円)					
⑥ 原敬記念館指定管理料 (令和5年度予算額 25,191 千円)					
⑦ 石川啄木記念館指定管理料 (令和5年度予算額 19,366 千円)					
⑧ 盛岡てがみ館指定管理料 (令和5年度予算額 21,847 千円)					
⑨ 河南公民館指定管理料 (令和5年度予算額 23,789 千円)					
⑩ 都南公民館指定管理料 (令和5年度予算額 25,320 千円)					
⑪ 渋民公民館指定管理料 (令和5年度予算額 22,850 千円)					
貸付目的 (貸付金がある場合記入)		利用料金対象施設		(利用料金制を採用している施設がある場合記入)	
		盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、都南文化会館、渋民文化会館、河南公民館、都南公民館、渋民公民館			
		利用料金収入(令和5年度予算額)		72,032 千円	
		法人の収入全体の		8.7 %	

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、都南文化会館、渋民文化会館、盛岡市先人記念館、原敬記念館、石川啄木記念館、盛岡てがみ館、河南公民館、都南公民館、渋民公民館
-------	--

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①自主事業経費 (文化会館)	千円	計画	84,816	84,816	66,565
		実績	42,242	64,351	56,149
②指定管理施設の 利用料金	千円	計画	70,522	70,522	70,522
		実績	29,652	45,784	57,877
③施設管理費	千円	計画	691,413	691,413	691,413
		実績	642,165	572,868	631,466
④		計画			
		実績			

※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。

2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。

3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収支の状況	総収入	963,364	897,781	934,087
	当期収入(A)	866,167	795,226	846,435
	基本財産運用収入	10	2	2
	会費収入(入会金収入を含む)	920	1,158	1,074
	補助金等収入	98,266	105,369	106,912
	うち市からの補助金等(B)	94,766	99,971	100,912
	事業収入(C)	761,510	687,607	698,804
	うち自主事業収入	43,875	75,492	87,844
	うち市からの委託料(D)	0	0	0
	うち市からの指定管理料(E)	717,635	612,115	610,960
	繰入金収入	0	0	0
	市からの借入金	0	0	0
	その他の収入	5,461	1,090	39,643
	前期繰越額	97,197	102,555	87,652
	総支出	860,809	810,129	865,659
	当期支出	860,809	810,129	865,659
	人件費	285,703	286,705	291,873
	事業費(人件費除く)	565,110	515,200	565,167
	管理費(人件費除く)	3,772	3,511	3,841
	資産取得支出	6,224	4,713	4,346
	繰入金支出	0	0	0
	その他の支出	0	0	432

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収支の状況	当期収支差額	5,358	-14,903	-19,224
	次期繰越収支差額	102,555	87,652	68,428
正味財産の状況	経常収益(F)	861,772	795,226	846,435
	経常費用	854,833	809,509	864,520
	当期経常増減額	6,939	-14,283	-18,085
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	343,238	322,135	317,517
	うち固定資産	158,258	160,990	164,606
	うち流動資産(H)	184,980	161,145	152,911
	負債	105,931	99,742	113,640
	うち固定負債	19,152	21,584	24,258
	うち流動負債(I)	86,779	78,158	89,382
	正味財産(J)	237,307	222,393	203,877
	うち当期正味財産増減額	6,359	-14,914	-18,516
財務指標	流動比率(H/I)	213.1	206.1	171.0
	自己資本比率(J/G)	69.1	69.0	64.2
	職員一人当たり収益高(F/(K+ 当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	10,020.6	9,355.6	9,618.6
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	10.9	12.5	11.9
		94.2	89.0	87.4
組織の状況	常勤役員数(K)	1	1	1
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	85	84	87
	うち常勤職員数	85	84	87
	うち本市OB	8	7	7
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	17	17	17
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	9.1	0	9.1
	管理職員比率	20.0	20.2	19.5
	職員新規採用数	5	11	12
	うち常勤職員数	5	11	12
事業指標	① 盛岡市民文化ホール利用人数	58,302	115,908	175,577
	② 盛岡劇場利用人数	17,525	23,598	33,082
	③ 都南文化会館利用人数	17,466	24,163	42,069
	④ 洪民文化会館利用人数	9,237	12,082	20,996
	⑤ 先人記念館利用人数	5,610	6,454	7,315
	⑥ 原敬記念館利用人数	3,794	4,754	5,471
	⑦ 石川啄木記念館利用人数	4,746	4,442	6,385
	⑧ 盛岡てがみ館利用人数	2,808	3,564	3,601
	⑨ 河南公民館利用人数	11,710	13,210	18,335
	⑩ 都南公民館利用人数	33,370	37,180	50,792
	⑪ 洪民公民館利用人数	11,025	7,829	13,803

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額			
	① 財団総務管理費	77,309	74,115	80,498
	② 芸術鑑賞事業費	9,537	17,935	12,493
	③ 文化会館活動事業費等	6,528	6,528	6,528
	④ 情報誌発行業務	1,393	1,393	1,393
	負担金・交付金額			
	①			
	②			
	委託金額			
	①			
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料			
	① 盛岡市民文化ホール指定管理料	277,465	168,087	163,836
	② 盛岡劇場館指定管理料	88,217	90,836	91,716
	③ 都南文化会館指定管理料	88,453	90,009	90,895
	④ 渋民文化会館指定管理料	54,867	55,529	56,981
	⑤ 先人記念館指定管理料	61,523	62,291	62,512
	⑥ 原敬記念館指定管理料	23,694	23,905	25,321
	⑦ 石川啄木記念館指定管理料	22,886	23,079	23,117
	⑧ 盛岡てがみ館指定管理料	21,883	21,907	21,907
	⑨ 河南公民館指定管理料	27,728	25,352	24,838
	⑩ 都南公民館指定管理料	27,694	27,726	26,711
	⑪ 渋民公民館指定管理料	23,225	23,394	23,122
	貸付金額			
	損失補償額			
	債務保証額			

令和4年度決算の概要

・燃料費や光熱水費の高騰及び施設の修繕頻度増加に伴う修繕費支出の増加が、施設の管理運営費を圧迫した。

・燃料費や光熱水費等の経費削減に努めたほか、利用者サービスの向上や、サービスの低下を招かないよう、公的なガイドライン等に基づき、可能な範囲かつ慎重に公益目的事業を行った。

・文科省の受託事業や助成金を積極的に獲得し、外部資金の導入に努めた。

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好、 <u>B:概ね良好</u> 、C:改善を要する、D:大いに改善を要する
(コメント) 燃料費や光熱水費の高騰による支出が増加したことや、施設の老朽化による修繕が必要となり支出が増加したことなどにより、令和4年度決算は赤字となっているが、赤字幅は繰越収支差額の範囲内となっており、公益財団法人として基本財産及び運用財産の適正な管理、運用に努め、健全な法人運営を行っている。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和3年度決算において黒字である。		○
2	令和4年度決算において黒字である。		○
3	累積欠損金がある。		○
4	令和4年度決算において減価償却前黒字である。		○
5	事業計画どおりの償却前赤字である。	○	
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。		
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」